

千寿の郷 かわら版

介護老人保健施設 千寿の郷

足立区柳原2-33-6

TEL 03-3870-4621

FAX 03-3870-5228

2008年5月10日第108号

ホームページ⇒ <http://senjyunosato.kenwa.or.jp/>

千寿の郷 端午の節句

5月5日は端午の節句という事で、千寿の郷では玄関先で兜や五月人形の飾りがどっしりと構えていました。

ところで端午の節句に鎧や兜を飾るのは、どうしてなのでしょう？

「鎧」や「兜」は、元々戦いの武具でした。

どうしてそれを飾るの？と思われる方もいらっしゃると思います。

実は武士の道具であった戦国時代よりはるか昔の平安時代には、鎧兜はおしゃれの象徴だったそうです。源義経は宮中に行くとき毎回デザインの違いの鎧を着て行ってそれが評判になったとも言われているのです！それがいつからか家内のインテリアとして飾られるようになり、現在では災厄を撥ね退けるお守りとされているのだそうです。

「おしゃれで厄払い」確かにお化粧や着るものを少し変えるだけでも心躍って笑顔が増えそうです！！これも厄払いの一つかもしれませんね。

菖蒲も昔から邪気を祓うものとしていわれてきました。

端午の節句の日にはお湯に入れた菖蒲湯、菖蒲を入れた菖蒲酒を飲み、枕の下に敷いた菖蒲枕などで寝たそうです。まるで菖蒲三昧ですね。

天気が変わりやすいこの頃…。厄だけではなくて暑さも吹き飛ばして、元気に過ごしましょう！

(デイケア 渡辺)

鯉のぼり 五月の空は俺のもの

通所利用 久保田 珠恵様

桜散る つしときぎが 咲き始まる

入所利用 平田 キヨ様

はめの子 母をもとめて えさをよぶ

入所利用 猪瀬 キエ様

野の菖蒲 私が見ると綺麗で 目に入る

入所利用 猪瀬 キエ様

鯉のぼり 屋根より高く 上げようと

通所利用 鈴木 三郎様

五月晴 野山は 百花繚乱に満つ

通所利用 西岡 道子様

季節の言葉と早月



新コーナー!

千寿色彩



石田博志(介護福祉士)

3階フロアのケアワーカーをしている石田博志です。
千寿の郷に来て3年目となり、今年度より「かわら版・ホームページ」委員長を務めさせて頂く事となりました。趣味は音楽を聴くことで仕事以外の時間は常時、音楽を聴いています。只今、ギターの修行中で近々、利用者様の好きな曲を奏でて、皆さんと一緒に歌いたいと思っております。座右の銘は『人事を尽くして、天命を待つ』です。今後も、かわら版をより見やすく、内容を充実させていける様、日々精進していきますので、宜しくお願いします。

～ボランティアさん紹介～ 『民文連』(民族芸能文化連盟) 『落語・紙芝居』



今年に入り、新しく2組のボランティアさんが千寿の郷に来てくださいました。民文連(民族芸能文化連盟)の皆さんの踊りや衣装を鑑賞し、落語紙芝居では多くの笑い声が聞かれ、利用者様は大いに楽しんでおられました。ボランティアのみなさん、これからも楽しい時間を一緒に過ごしたいですね!(デイケア湯田)



しあわせは、いつも自分の

心が決める

相田みつを

『今月の格言』



落語紙芝居



民文連の皆さん

《今月の行事予定》

- | | |
|----------------|----------|
| 4日(日) | 落語紙芝居 |
| 17日(土) | 民文連 |
| 21日(水) | あめんぼサークル |
| 23日(金) | フラワーアレンジ |
| 24日(土) | 香雪会 |
| 27日(火) | 居酒屋 |
| 毎週月曜日、手工芸(絵手紙) | |
| 毎週木曜日、コーヒーサービス | |
| 第1,3金曜日 書道 | |

晴耕雨読

待ちわびた桜前線が駆け足で通りすぎると、新緑が鮮やかに街路を埋め尽くしてきました。暖かくなり千寿の郷でも職員・利用者様共々、活気ついてきた感がありますね。

さて今月号より、新企画『千寿色彩』を始めました。意外と知られていない職員の素顔、そして色彩り鮮やかな個性を毎月リレー形式で紹介していきたいと思ひます。

(デイケア 真久)